

§ 5 . 実験の効果・検証などの調査計画

5 - 1 . 本実験の検証内容（案）

本実験において、実験結果後に検証する内容（案）とそれにかかわる調査項目を以下に示す。

< 定量的な検証項目 >

料金割引による沿道環境（騒音）の改善感度
料金割引に伴う転換交通需要の推計法
高速道路利用の定着
大型車減少による道路混雑への影響

< 定性的な検証項目 >

高速道路への転換を促すしくみ
持続可能な料金割引の方向性

割引による沿道環境（騒音）の改善感度

設定した各料金体系において、料金弾性値と沿道環境（騒音レベル）の変化を把握する。
それぞれの関係を検証することで、料金割引による環境の改善感度を検討する。
【調査項目 実験前1回、中2回、後1回の計4回】
騒音調査（交通量調査）、山陽道断面交通量、国道2号交差点交通量

割引に伴う転換交通需要の推計法

推計した転換交通量と実験結果とを比較し、転換交通量の推計手法について検討するとともに、国道2号からの転換交通量についても検証する。
【調査項目 実験前1回、中2回、後1回の計4回】
旅行速度調査、山陽道断面交通量、国道2号交差点交通量
【道路公団資料】
ICペア間交通量（指定勤務明細など）

高速道路利用の定着

本実験実施をきっかけとした高速道路利用の継続（残留交通の有無）を検討する。
【調査項目 実験前1回、中2回、後1回の計4回】
騒音調査（交通量調査）、山陽道断面交通量
【調査項目 実験中2回】
山陽道利用者アンケート

大型車減少による道路混雑への影響

混雑時間帯において大型車が減少することにより、道路交通混雑の解消や所要時間の短縮効果を検討する。

また、それに伴う社会的便益の検討も行う。

【調査項目 実験前1回、中2回、後1回の計4回】

旅行速度調査、山陽道断面交通量、国道2号交差点交通量、騒音調査（交通量調査）

高速道路への転換を促すしくみ（料金以外の実験中の方案）

料金割引だけでなく、高速道路利用者（主に国道2号からの転換交通量）をより増やすことを目的とした方案を検討する。（案としては、次ページ参照）

【調査項目 実験前1回】

貨物車ドライバーアンケート

【調査項目 実験前と中の2回】

トラック事業者アンケート

持続可能な料金割引の方向性

目的地までの所要時間の短縮や沿道環境の改善効果などの社会的便益と、割引による料金収入の関係を検証し、実現可能性について検討する。

【調査項目 実験前1回】

貨物車ドライバーアンケート

【調査項目 実験前と中の2回】

トラック事業者アンケート

【調査項目 実験中2回】

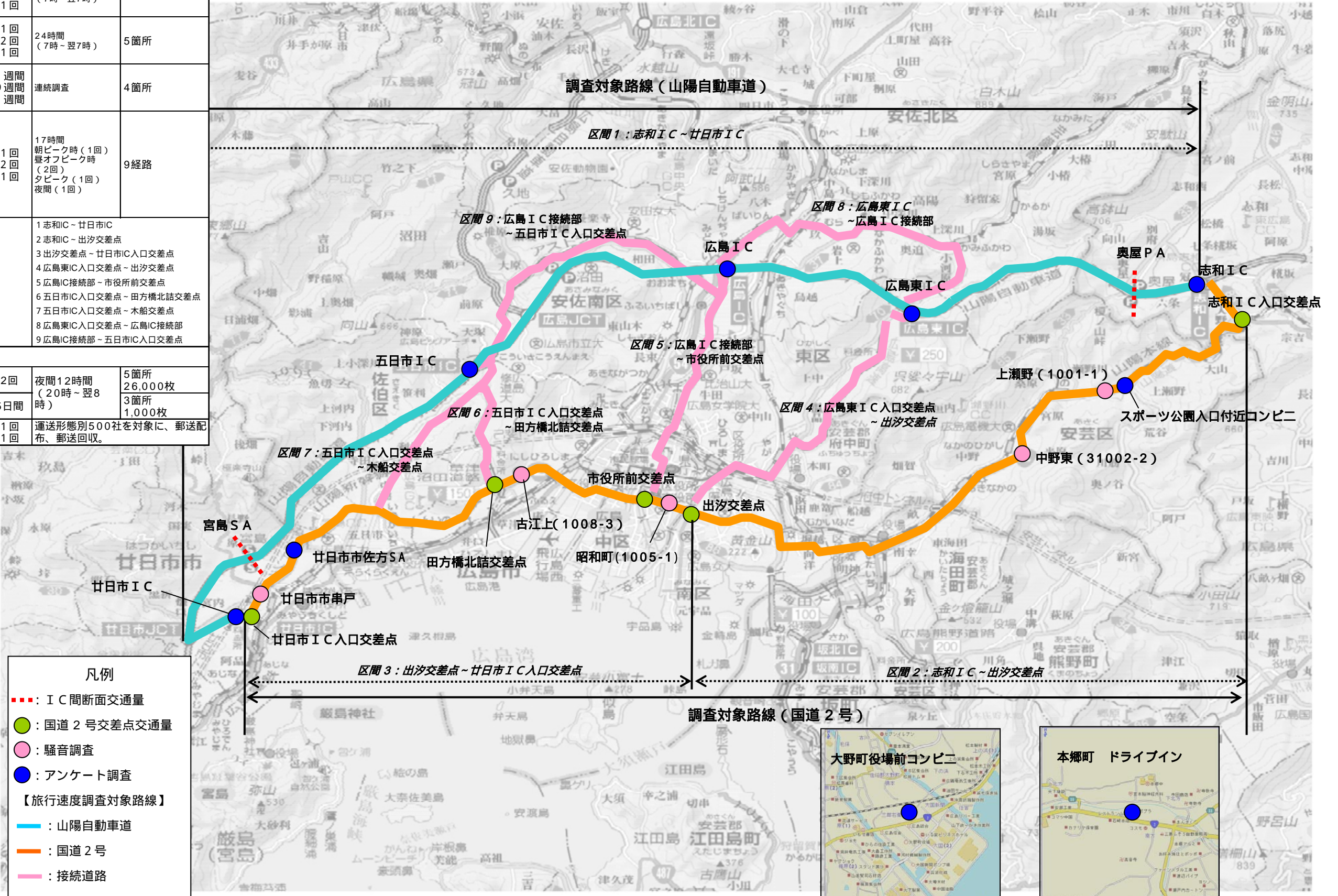
山陽道利用者アンケート

【道路公団資料】

ICペア間交通量（指定勤務明細など）

5 - 2 . 調査箇所図

調査項目	調査日	調査時間	調査地点数 配布枚数
IC間断面 交通量調査	実験前：1回 実験中：2回 実験語：1回	24時間 (7時～翌7時)	2箇所
国道2号交差点 交通量調査	実験前：1回 実験中：2回 実験語：1回	24時間 (7時～翌7時)	5箇所
騒音調査	実験前：1週間 実験中：9週間 実験語：1週間	連続調査	4箇所
旅行速度調査	実験前：1回 実験中：2回 実験語：1回	17時間 朝ピーク時(1回) 昼オフピーク時 (2回) 夕ピーク(1回) 夜間(1回)	9経路
アンケート調査			
・山陽道利用者 (全数配布)	実験中：2回	夜間12時間 (20時～翌8 時)	5箇所 26,000枚
・国道2号利用者 (ドライバー)	実験前：5日間		3箇所 1,000枚
・事業者	実験前：1回 実験中：1回	運送形態別500社を対象に、郵送配 布、郵送回収。	



5 - 3 . 広報計画

実験名称 「使える」ハイウェイへ！『トラック DE エコ作戦』

本実験は、国道2号の沿道環境（騒音）の問題解決を検証するための社会実験である。社会実験の広報及び実験の趣旨を幅広く周知・理解してもらうため、よりわかりやすい「ニックネーム」とし、今後は、この「ニックネーム」により、広報を実施していく。

広報計画については以下のとおり。詳細は第2回協議会において決定

NO	広報媒体	広報対象	広報内容				具体的広報	備考
			タイトル	期間	割引内容	問合せ先		
1	チラシ	<施設利用者> 道路公団(SA, PA, 料金所) 国土交通省、県庁、市役所、区役所 沿道施設(休憩所、コンビニ)					<実験前に配布> 道路公団(岡山県～山口県) 官公庁 (国土交通省、警察署、 市役所、区役所(広島市、東広島市、廿日市市)) (社)広島県トラック協会、事業所 商工会議所 国道2号沿道施設(休憩所、コンビニ)	
2	ポスター	上記同様					上記同様	
3	テレビ						実験直前から放送、実験中も適宜放送	
4	ラジオ	自動車利用者					実験直前から放送、実験中も適宜放送	
5	広報誌等	トラック事業所、道路利用者					<実験直前から掲載、実験中も適宜掲載> 広島国道事務所 広島県 市役所、区役所(広島市、東広島市、廿日市市)	
6	ホームページ	トラック事業所、道路利用者 一般パソコン利用者					<リンクで結ぶホームページ> 広島国道事務所 広島市 (社)広島県トラック協会	
7	道路情報板	道路利用者					<実験前に表示開始、実験中も適宜表示> 国土交通省 国道2号(岡山県～山口県) 国道54号(広島県内) 国道31号(全線) 国道375号(広島県内) 山陽自動車道(岡山県～山口県) 広島呉道路(全線)	
8	横断幕	道路利用者					<実験前に設置> 国道2号(東広島市～大野町) 国道54号(広島市内) 国道31号(全線) 国道375号(呉市～東広島市)	
9	懸垂幕	道路利用者					<実験前に設置> 道路公団 広島呉道路 広島都市高速公社	
10	立て看板	道路利用者					<実験前に設置> 道路公団(西条IC～大野IC間料金所)	